

[Original Letter in Japanese](#)  
[GOOGLE Automatic Translate Application](#)

据石和江様を偲んで：

2017年6月12日、据石和江様が90歳の生涯を全うされて、苦しみのない天国にいかれましたこと、新聞で知りました。

同じヒロシマの被爆者で、北米に住んでいるものとして、心より追悼の念を捧げます。

据石様は お名前のごとく北米における被爆者の礎として多岐にわたり、生涯を北米在住被爆者の声となり力となって、世界平和のためにご尽力なされた功績に敬意を表します。

在北米被爆者健康診断の実現化、被爆証言としての語り部など、被爆体験をとうして、アメリカにおいて活動してくださった、彼女の勇気に感動しています。

原爆73年を迎えようとしている現在、核兵器撲滅を本人の口から体験をとうして伝えられる大切な生き被爆証言者が、少なくなり、また加齢によって活動の後退を余儀なくされています。

そんな現状の中、世界はますます混沌として、将来どのような道に進んでいくのか、危惧する世の中です。

据石様の意志をついで、新しい、2世、3世の継承者が出てきますように、祈ってやみません。私は現在80歳ですが、カナダにおい

て、被爆証言を小学生から高校生、またあるときはコミュニ  
ティーなどで、一般市民にも  
かたっているものですが、据石様をお手本として、これからも健  
康の許す限り英語の語り部として平和の種をまいていきたいと  
思っています。

幸 (好村) ランメル Sachi Komura Rummel